

報道関係者 各位

放送批評懇談会

**発表！2020年4月度ギャラクシー賞月間賞**

放送批評懇談会が日本の放送文化の質的な向上を願い、テレビ、ラジオの番組、関係者を顕彰する「ギャラクシー賞」。ことしで57年の歴史を誇ります。

ギャラクシー賞テレビ部門では、「ギャラクシー賞」活動の一環として、毎月、自主的に番組を推奨する「月間賞」を選定しております。今月の月間賞を別紙のとおり発表いたしますので、貴媒体でお取り扱いのほどお願い申し上げます。

ギャラクシー賞テレビ部門は、この日常視聴に基づく「月間賞」と、各社からの応募作品を併せて審査を重ね、毎年の受賞作を決定いたします。

今後の選考にもご注目いただければ幸いです。

●放送批評懇談会について：1963年の発足以来、評論家、ジャーナリスト、マスコミ研究者などを会員に、各種の活動を展開しております。「GALAC（ぎやらく）」の編集・発行、優れた番組・CMを顕彰する「ギャラクシー賞」の選考・運営、メディア界の動きを解説するセミナーやシンポジウムの開催などを行なっています。

●過去の受賞作をお探しの場合は「ギャラクシー賞データベース (<https://houkon.jp/galaxy-database/>)」をご活用ください（掲載内容：作品名、放送局・制作社名、制作者、出演者、受賞理由など）。

放送批評懇談会

ASSOCIATION OF BROADCAST CRITICS

◆お問い合わせ先

放送批評懇談会／担当：福島・齋藤

〒160-0022 新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F

Tel：03-5379-5521 Fax：03-5379-5510

kondankai@houkon.jp <https://houkon.jp/>

放送批評懇談会



2020年4月度ギャラクシー賞月間賞

史上空前！！笑いの祭典 ザ・ドリームマッチ 2020

4月11日放送 19:00~21:54 TBSテレビ

それぞれの芸人の武器はなんなのか、自己評価と外からの評価が見えて面白い。6年ぶりの復活だが、この間に芸人批評、芸批評が発展してきたことで、番組の仕組みの面白さがより深く感じられた。澤部×大悟の即興漫才は面白い以上に心の強さがすごい。岩井×渡辺のコント「醤油の魔人、塩の魔人」は、この番組がなければ決して生まれなかつたらう。

NHKスペシャル デジタルVSリアル**(1)「フェイクに奪われる“私”」(2)「さよならプライバシー」**

4月5日、12日放送 21:00~21:50 日本放送協会

ウイルスのように拡散するデマが意図的に利用される現代社会。映像技術とAIの進化でもはや真贋の見分けがつかなくなったフェイクの恐怖を、選挙の現場やポルノ動画被害者など多角的に取材し、見ごたえが分厚い。検索や投稿の履歴をたどってデジタル上の分身「デジタルツイン」に会いに行く実験も、驚きと迫力があつた。

ETV特集「7人の小さき探究者～変わりゆく世界の真ん中で～」

4月18日放送 23:00~24:00 日本放送協会

気仙沼の小学校でp4cという「対話」の授業への取り組みを取材中だった撮影チームが、偶然居合わせることになった新型コロナウイルス対策による突然の休校現場。「今日で学校はおしまいで」と一方的に告げられた瞬間の子どもたちの表情が、なにより雄弁に一斉休校の残酷さを伝えていた。

情熱大陸「河岡義裕 ウイルス学者」「坂本史衣 感染管理専門家」

4月12日、19日放送 23:00~23:27 毎日放送

ウイルス研究を淡々とやってのける世界的権威、病院内の医療従事者に心から頼りにされている専門家、この2人の見えない敵に立ち向かう姿に感動する。クラスター対策班を追った他番組とは違う角度から2週にわたり淡々と、しかし情熱大陸らしく伝えていくが、「年単位の長期戦になることは確か」との警告も忘れていない。